

令和4年5月16日



株式会社ゆで太郎システム 御中

ゆで太郎夢基金
令和3年度充当報告及び令和4年度充当計画案



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

寄せられた寄付金 累計17,426,072円(令和4年3月末現在)

| 法人名 | 寄付日 | 寄付額(円) |
|------------------------|------------|-----------|
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年4月12日 | 1,475,517 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年5月13日 | 1,477,518 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年6月10日 | 1,381,525 |
| セントフーズ株式会社(ゆで太郎東北地区本部) | 令和3年6月10日 | 384,474 |
| 株式会社オリエンタル商事 | 令和3年6月18日 | 5,374 |
| コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 | 令和3年6月20日 | 53,323 |
| セイブショウジ株式会社 | 令和3年6月30日 | 1,999 |
| サントリービバレッジサービス株式会社 | 令和3年6月30日 | 47,347 |
| コーシンサントリービバレッジ株式会社 | 令和3年6月30日 | 4,058 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年7月12日 | 1,343,652 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年8月10日 | 1,412,468 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年9月9日 | 1,304,012 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年10月12日 | 1,272,799 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年11月11日 | 1,385,274 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和3年12月9日 | 1,415,459 |

寄せられた寄付金 累計17,426,072円(令和4年3月末現在)

| 法人名 | 寄付日 | 寄付額(円) |
|------------------------|------------|-----------|
| コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 | 令和3年12月9日 | 60,893 |
| 株式会社オリエンタル商事 | 令和3年12月18日 | 5,529 |
| セイブショウジ株式会社 | 令和3年12月28日 | 2,798 |
| サントリービバレッジサービス株式会社 | 令和3年12月30日 | 53,700 |
| コーシンサントリービバレッジ株式会社 | 令和3年12月30日 | 2,958 |
| セントフーズ株式会社(ゆで太郎東北地区本部) | 令和4年1月7日 | 374,761 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和4年1月12日 | 1,570,287 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和4年2月16日 | 1,231,414 |
| 株式会社ゆで太郎システム | 令和4年3月10日 | 1,158,933 |

令和3年度 ゆで太郎夢基金による充当事業

| 事業分野 | 充当事業 | 充当金額 |
|----------|-----------------------|-------------|
| 国内災害救護事業 | ①災害対応 (令和3年7月大雨災害) | 5,426,072円 |
| | ②医療チーム【救護班】の養成 | 4,000,000円 |
| | ③地域防災セミナーの開催 | 4,000,000円 |
| 青少年赤十字事業 | ④教育現場での防災教育の普及 | 2,000,000円 |
| 社会福祉事業 | ⑤社会福祉施設の資機材整備 | 2,000,000円 |
| 合 計 | | 17,426,072円 |

各充当事業の内容は、次ページ以降をご参照ください。

夢基金を次の事業に充当させていただきました。

■ 国内災害救護事業

① 災害対応(令和3年7月・8月大雨災害)

令和3年7月の記録的大雨は、熱海市をはじめ各地に甚大な被害をもたらしました。

日本赤十字社は、本社災害対策本部の指揮の下、看護師を中心としたところのケアチームを派遣し、避難所のアセスメントや巡回訪問による健康観察等を行いました。

また、災害時には全国から義援金が寄せられます。日本赤十字社にご寄託いただく義援金の受付も、日本赤十字社に求められる重要な業務となっております。



熱海市の被害の様子(静岡県)

夢基金を次の事業に充当させていただきました。

■ 国内災害救護事業

② 医療チーム【救護班】の養成

国内における自然災害は、近年、頻発化・激甚化・広域化する傾向にあり、また、昨今の災害対応では、災害医療コーディネート体制の充実や感染症対策の徹底、こころのケア活動の推進など、さらなる救護活動の強化が求められています。

こうした背景を踏まえ、今後発生が危惧されている大規模災害に対応するために、全国的に統一された救護員の育成・研修・訓練が求められています。

令和3年度は、オンラインを活用しながら研修・訓練を実施したほか、新たな研修プログラムの具体的な検討を進めました。



被災された方々にヒアリングするこころのケア要員

夢基金を次の事業に充当させていただきました。

■ 国内災害救護事業

③ 地域防災セミナーの開催

日本赤十字社防災教育事業(赤十字防災セミナー)は、東日本大震災など過去の災害の教訓を踏まえ、地域住民が自ら災害からいのちを守ることができるよう、全国で開催しています。

とりわけ、地域住民の防災・減災に関する知識・意識・技術の向上と、災害発生時の応急対応にあたるリーダー層の育成に主眼を置いています。

令和3年度は、オンラインを活用し、また図上訓練などの個人ワークを増やし、感染対策を徹底して開催しました。



災害図上訓練(DIG)の様子

夢基金を次の事業に充当させていただきました。

■ 青少年赤十字事業

④教育現場での防災教育の普及

青少年赤十字では、学校教育の中で活動する強みを生かし、小学生・中学生・高校生向けの防災教材「まもるいのちひろめるぼうさい」、幼稚園・保育所向けの「ぼうさいまちがいさいがい きけんはっけん！」の普及を続けています。

近年、風水害の被害が多い地域では、特に防災教育のニーズが高まっており、オンラインを活用して、継続的に実施いたしました。

防災に関し、「自分ごと」としてとらえることにとどまらず、周りに優しく伝えあう姿は、人道教育にもつながっています。



保育園での防災教育

夢基金を次の事業に充当させていただきました。

■ 社会福祉事業

⑤ 社会福祉施設の資機材整備

日本赤十字社総合福祉センター(通称:レクロス)の資機材を整備するために使わせていただいております。

令和3年度は、入浴用リフト1台を整備したほか、追加で入浴用リフト1台、低床ベッド1台、車椅子4台を整備させていただきました。

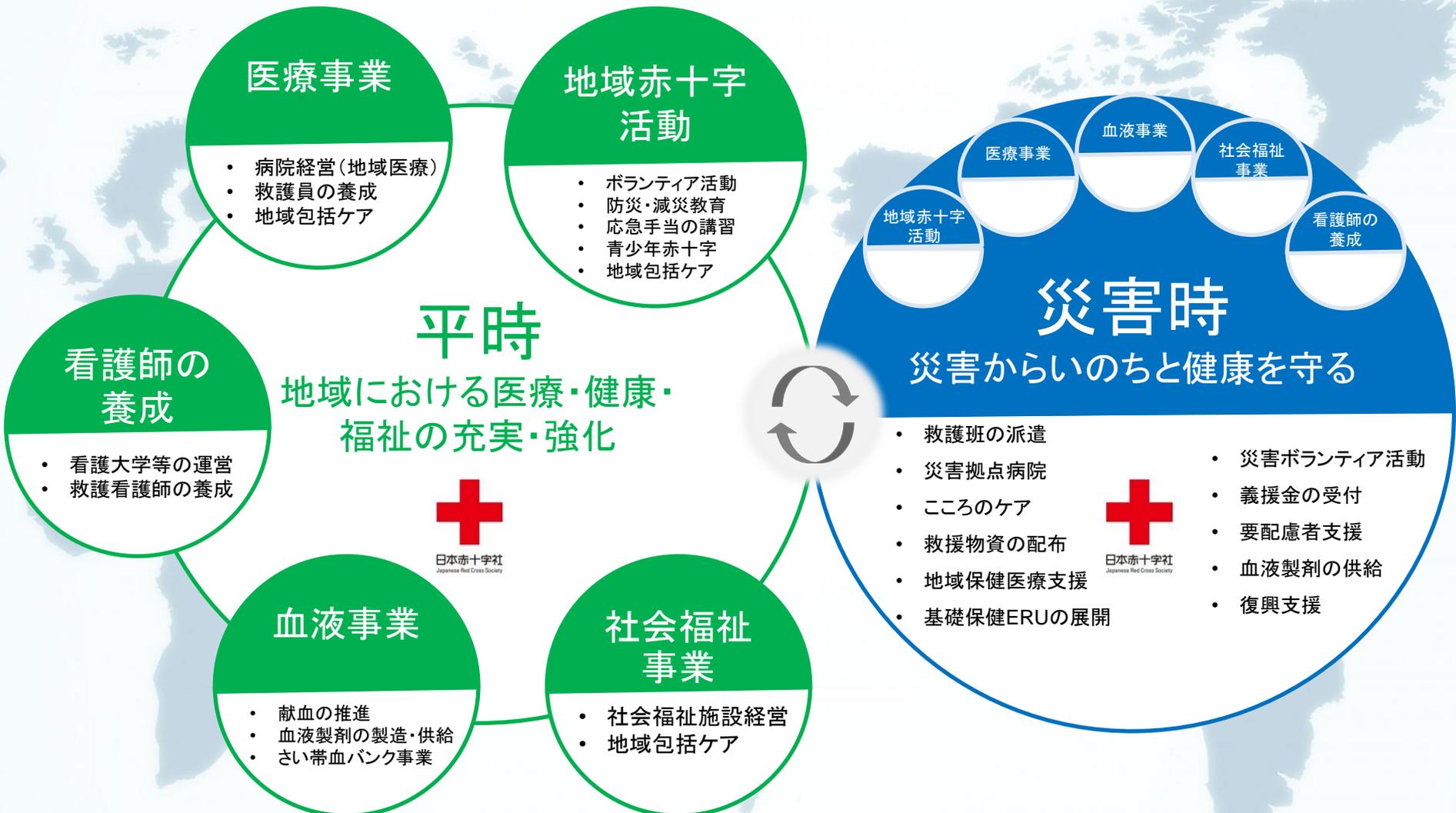


令和3年度に整備した入浴用リフト

令和4年度 充当計画(案)

| 事業分野 | 充当事業 | 充当金額 |
|----------|----------------|-------------|
| 国内災害救護事業 | ①災害対応 | 6,000,000円 |
| | ②医療チーム【救護班】の養成 | 4,000,000円 |
| | ③地域防災セミナーの開催 | 2,000,000円 |
| 講習普及事業 | ④救急法等講習普及事業 | 2,000,000円 |
| 青少年赤十字事業 | ⑤教育現場での防災教育の普及 | 2,000,000円 |
| 社会福祉事業 | ⑥社会福祉施設の資機材整備 | 2,000,000円 |
| | 合計 | 18,000,000円 |

【ご参考】日本赤十字社の事業の全体像



災害マネジメントサイクル全体への対応